

スピーカーカーの理想を求めて……。

ユーラシアの大地に生を受けたバルトークは、
祖国の痛ましい現実と民族の解放に向けての

魂の叫びを鋭くしかも緻密に表現したが、

その激情と理性にバランスされた沈痛なロマンチズムを

生々しく再現し得るのは、コンデンサー型スピーカーカーであった。

我々は音楽の真髄を求め、その再現力の可能性由に

コンデンサー型を選び、スピーカーの理想を求めて

今日まで努力して来た。

そして今、新たな指標としての

全く新しいスピーカーシステムを発表するにあたり、

音楽を愛するすべてのファンに問いかけた。

「これこそ、本来のあるべき音の姿ではないか。」と。

